



## 平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月15日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東  
 コード番号 6078 URL http://www.valuehr.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 遠藤 良恵 TEL 03-6380-1300  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	584	12.5	120	5.3	125	21.5	70	15.7
26年12月期第1四半期	519	-	114	-	103	-	60	-

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 65百万円 (7.2%) 26年12月期第1四半期 60百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	26.00	23.99
26年12月期第1四半期	23.57	21.06

(注) 当社は、平成26年7月15日開催の取締役会決議に基づき、平成26年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第1四半期	5,385	1,744	31.7	627.89
26年12月期	4,649	1,698	36.0	621.25

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,709百万円 26年12月期 1,675百万円

(注) 当社は、平成26年7月15日開催の取締役会決議に基づき、平成26年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	-	0.00	-	15.00	15.00
27年12月期	-	-	-	-	-
27年12月期(予想)	-	10.00	-	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(参考) 26年12月期期末配当金の内訳 普通配当 13円 記念配当 2円

27年12月期(予想) 第2四半期中間配当金の内訳 記念配当 10円 (創立15周年記念配当)

※配当予想の修正については、本日(平成27年5月15日)公表いたしました「配当予想の修正(創立15周年記念配当)及び記念株主優待に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,139	12.7	198	11.7	178	19.5	106	33.6	39.36
通期	2,309	14.8	418	23.1	381	51.4	227	82.1	84.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注）詳細は、添付資料の3ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期1Q	2,723,200株	26年12月期	2,696,600株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	-株	26年12月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期1Q	2,710,564株	26年12月期1Q	2,584,000株

（注）当社は、平成26年7月15日開催の取締役会決議に基づき、平成26年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善を背景に、雇用・所得情勢の持ち直しを受けて、個人消費も緩やかに持ち直しつつあり、景気は緩やかな回復基調が続きました。

そのような環境のもと、当社グループは「健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、健康保険組合、企業、個人を対象に、独自のシステムを用いた健康管理サービスを以下2つの事業セグメントにより展開しております。

#### バリューカフェテリア事業

主に健康診断の予約や結果管理、結果に基づく保健指導の運営管理等の機能をもつバリューカフェテリア®システムの提供を軸に健康診断や健康行動に関するデータ管理、並びに企業や健康保険組合の健康管理業務のアウトソーシングの受託を行っております。

#### HRマネジメント事業

主に健康保険組合の新規設立支援コンサルティング及び健康保険組合事務局の運営支援としての人材派遣等の業務を行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、既存顧客のカフェテリアサービスの利用が堅調に推移し、平成27年度から実施されるレセプトや健診データを活用した効率的な保健事業、いわゆる「データヘルス計画」にかかる新規契約の受注が始まり、既存の契約団体への健康診断の実施に係る代行業務では、健康診断データの管理収入等をはじめとする事務代行料等の売上が増加しました。また、前連結会計年度に開設された健康保険組合事務局への人材派遣が増加しており、前連結会計年度から継続する健康保険組合の設立支援コンサルティングに加え、新規にコンサルティングを受注しております。また、当第1四半期連結累計期間において、投資有価証券売却益13,782千円を営業外収益として計上し、過年度決算訂正関連費用13,285千円を特別損失として計上しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は584,056千円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益は120,507千円（同5.3%増）、経常利益は125,670千円（同21.5%増）、四半期純利益は70,480千円（同15.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### バリューカフェテリア事業

当第1四半期連結累計期間は、既存顧客のカフェテリアサービスの利用が堅調に推移しました。また、平成27年度から実施される「データヘルス計画」にかかる新規契約の受注が始まり、既存の契約団体への健康診断の実施に係る代行業務では、健康診断データの管理収入等をはじめとする事務代行料等の売上が増加しました。これにより、売上高は426,913千円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益は149,332千円（同4.0%増）となりました。

#### HRマネジメント事業

当第1四半期連結累計期間は主に前連結会計年度に開設された健康保険組合事務局への人材派遣が増加しました。また、前連結会計年度から継続する健康保険組合の設立支援コンサルティングに加え、新規のコンサルティングを受注しております。これにより、売上高は157,142千円（前年同四半期比25.6%増）、営業利益は63,555千円（同22.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,774,164千円（前連結会計年度末は2,075,508千円）となり、698,655千円増加しました。これは、現金及び預金431,853千円の増加及びその他の流動資産に含まれる未収入金が272,146千円増加したこと等が主な要因です。固定資産は2,611,603千円（前連結会計年度末は2,574,471千円）となり、37,131千円増加しました。これは、減価償却により有形固定資産が13,491千円減少しましたが、有形固定資産23,811千円の取得による増加等が主な要因です。これらの結果、総資産は5,385,767千円（前連結会計年度末は4,649,980千円）となり、735,786千円の増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,083,609千円(前連結会計年度末は1,581,378千円)となり、502,231千円増加しました。これは、主に預り金288,250千円の増加及びその他の流動負債に含まれる未払金146,162千円の増加及び営業預り金が60,521千円増加したこと等が主な要因です。固定負債は1,557,474千円(前連結会計年度末は1,370,136千円)となり、187,337千円増加しました。これは、主に長期借入金が185,376千円増加したこと等が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,744,682千円(前連結会計年度末は1,698,465千円)となり、46,217千円増加しました。これは、主に四半期純利益70,480千円の計上及び新株予約権11,600千円の増加、配当金40,449千円の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、平成27年2月16日付発表「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載から変更はありません。なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,645,380	2,077,233
売掛金	189,522	200,417
商品	626	2,539
仕掛品	1,069	1,690
貯蔵品	9,144	10,282
その他	229,764	482,001
流動資産合計	2,075,508	2,774,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	764,537	765,331
土地	1,383,681	1,383,681
その他(純額)	49,260	58,787
有形固定資産合計	2,197,479	2,207,800
無形固定資産	98,374	97,811
投資その他の資産		
その他	332,498	359,872
貸倒引当金	△53,881	△53,881
投資その他の資産合計	278,616	305,991
固定資産合計	2,574,471	2,611,603
資産合計	4,649,980	5,385,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	75,092	125,781
短期借入金	207,384	267,384
未払法人税等	82,150	41,512
預り金	439,584	727,835
その他	777,166	921,096
流動負債合計	1,581,378	2,083,609
固定負債		
長期借入金	1,265,740	1,451,116
その他	104,396	106,358
固定負債合計	1,370,136	1,557,474
負債合計	2,951,514	3,641,084
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	430,947	435,821
資本剰余金	474,859	479,733
利益剰余金	763,565	793,597
株主資本合計	1,669,372	1,709,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,893	731
その他の包括利益累計額合計	5,893	731
新株予約権	23,200	34,800
純資産合計	1,698,465	1,744,682
負債純資産合計	4,649,980	5,385,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	519,149	584,056
売上原価	278,137	313,543
売上総利益	241,012	270,512
販売費及び一般管理費	126,581	150,004
営業利益	114,430	120,507
営業外収益		
受取利息	107	117
投資有価証券売却益	—	13,782
その他	13	2,914
営業外収益合計	121	16,813
営業外費用		
支払利息	9,260	8,076
事務所移転費用	—	2,398
その他	1,887	1,176
営業外費用合計	11,147	11,651
経常利益	103,404	125,670
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	—	13,285
特別損失合計	—	13,285
税金等調整前四半期純利益	103,404	112,385
法人税等	42,479	41,904
少数株主損益調整前四半期純利益	60,924	70,480
四半期純利益	60,924	70,480

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	60,924	70,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△5,161
その他の包括利益合計	—	△5,161
四半期包括利益	60,924	65,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,924	65,319
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日至平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	393,991	125,158	519,149	—	519,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	393,991	125,158	519,149	—	519,149
セグメント利益	143,565	51,786	195,351	△80,920	114,430

(注) 1. セグメント利益の調整額△80,920千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年1月1日至平成27年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	426,913	157,142	584,056	—	584,056
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	426,913	157,142	584,056	—	584,056
セグメント利益	149,332	63,555	212,888	△92,380	120,507

(注) 1. セグメント利益の調整額△92,380千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。